

土曜日学習(もりスタ)

頑張るぞ!!



「もりスタ」では、一人ひとりに合わせた学習で、基礎学力の向上・学習意欲の向上・学習習慣の定着をめざします！
 学習指導員1人に対して児童生徒3人までの少人数で、きめ細かく指導しています。
 ※小学校5・6年生、中学校1～3年生が対象です。

授業で習った内容を振り返ってみよう。

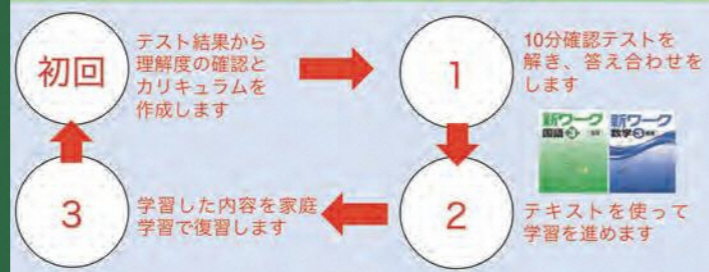


【参加している子どもたちの声】

一人ひとり丁寧に教えてくれるのでとてもわかりやすいです。予習や復習にもなって、学校の勉強がスラスラできるようになりました。



学習の流れ(例 中学校もりスタ)



※小学校では、10分確認テストのかわりに、ナンプレや四字熟語の書き取りなどチーム対抗戦で楽しみながらウォーミングアップを行います。

放課後、学校で集中して勉強しています。



放課後学習

先生が個別に教えてくれてわかりやすいです。



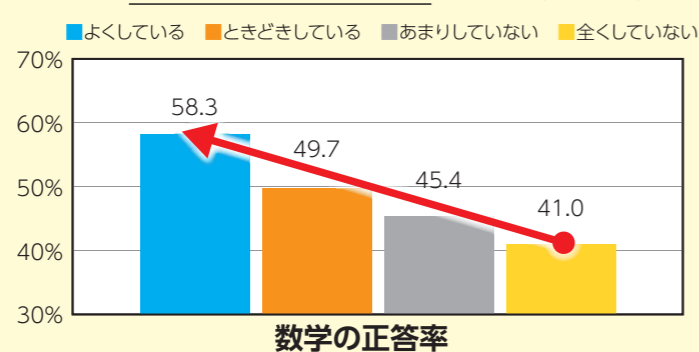
楽しい雰囲気勉強できて、宿題がはかどります。



その他、全国学力・学習状況調査の結果はこちら



例: 計画的に勉強している - 数学(中学校)



計画的に勉強しているほど、数学の点数が高くなっているね！

テレビやゲーム、スマートフォンを使う時間についてルールを決めて、計画的に家庭学習に取り組もう！



問 学校教育課
 TEL 06-6995-3151

もりぐちっ子の学び



学びに向かう力、人間性など

知識及び技能

思考力、判断力、表現力など

子どもたちに付けたい力

- 本市では、
- ①実際の社会や生活で生きて働く「知識及び技能」
 - ②未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力など」
 - ③学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性など」
- 3つの力をバランスよく育み、社会に出てからも学校で学んだことを生かせるように、日々の学校での教育活動を行っています。

3つの力を育成する「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて

学習では、自分で考えたり友達と話し合ったりすることで、学びを深めています。一人一台の学習用タブレット端末をはじめとしたICT機器(電子黒板やパソコンなどの情報機器)を活用することで、効果的に意見交流することができます。



黒板には、どんな勉強をするのか、どんなことを考えるのか、学習のめあてや課題、見通しが示されています。



子どもたちは、自分の意見をタブレット端末で提出します。



顕微鏡の観察はタブレットカメラで撮影。



班の友達と話し合いや実験など、多様な活動の中で、課題の解決に向けて学習をしています。



プレゼン発表や新聞、ポスターなど様々な形で学んだことをまとめて発表しています。大人顔負けの堂々と話す姿も見られます。



授業の最後には、学習の振り返りを行います。学んだことを自分の言葉でまとめることで、学びが定着していきます。